

(家庭数) ^{いへ}家の^{ひと}人と^よいっしょに^よ読み^よましょう。

ほけんだより

No.7

令和5年 11月29日

大田区立梅田小学校

校長 金高 俊哉

養護教諭



^{あさばん}朝^ひ晩^こが^{きせつ}冷え込む季節になりました。^{ひるま}昼間^{きおんさ}との気温差^{おお}が大きいこの時期^{しき}は、体^{たいちよう}調^{くす}を崩しやすいです。

^{くうき}空気^{かんそう}も乾燥^{かんせんしょう}していますので、感^き染^つ症^{のこ}やかぜ^{がっき}に気を付けて、残^{げんき}りの2学期^すを元気に過ごせるよう

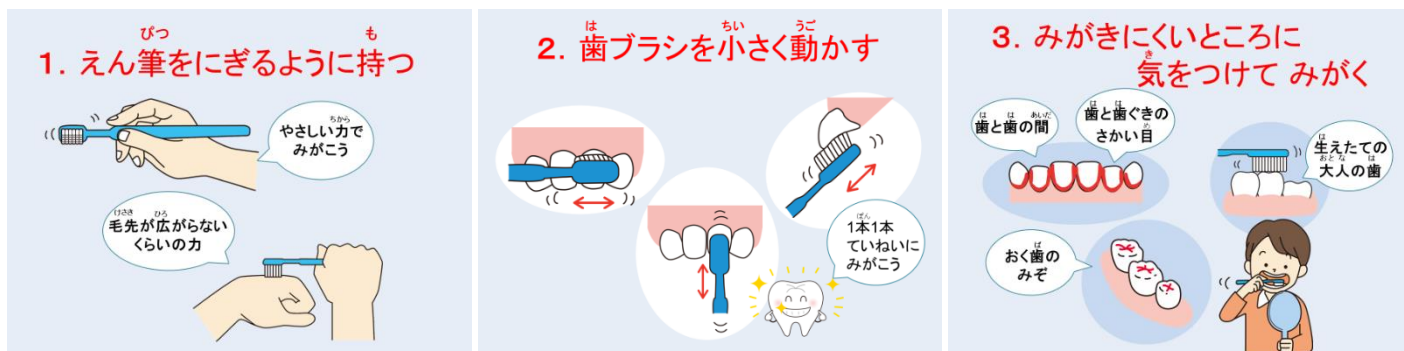
^{きそくただ}規則^{せいかつ}正しい生活^{ところ}を心がけましょう。



あき しかけんしん けっか 秋の歯科検診の結果

10月に秋の歯科検診を行いました。健康な歯・歯肉で歯を上手にみがけていた人は、954人中106人でした。11月7日(火)の歯科講話では、むし歯の仕組みと正しい歯のみがき方について学習しましたね。8020(=80歳になっても20本の歯を保とう)を目指して、歯のみがき方をもう一度見直してみましょう。

★は たいせつ ★歯みがきの大切なポイント★



うらめん
裏面もあります

保護者の皆様

最近の保健室の様子は、寒気やのどの痛みを訴え来室し、高熱を出して早退するお子さんが多く見られました。10月に比べて感染症での欠席者はかなり減りましたが、インフルエンザAや新型コロナウイルス感染症、溶連菌感染症、咽頭結膜熱が報告されています。気温の変化が激しく体調を崩しやすい季節ですので、引き続き毎朝の健康観察をお願いいたします。



～学校感染症特集～

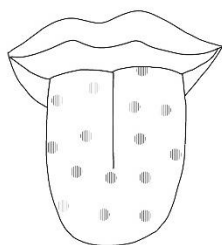
溶連菌感染症

病原体 溶連菌(A群β溶血性レンサ球菌)

症状 高熱が出て、のどがはれ、通常のかぜの症状よりも少し重い感じがします。舌が「イチゴ舌」と呼ばれるイチゴのように赤くザラザラとした状態になるのも特徴です。全身に赤いポツポツが出ることもあります。

登校について

適切な治りようが行われると、24時間以内に感染力が無くなるので、24時間を過ぎて体調がよければ登校可能です。



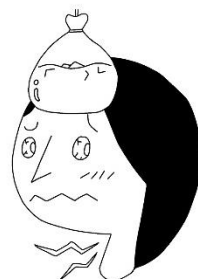
咽頭結膜熱（プール熱）

病原体 アデノウイルス

症状 目やにが出て、目がはれて、じゅう血します。さらに、せきや鼻水、のどの痛みなどの症状に加えて38～40℃の熱が出ますが、数日経過すると症状が回復します。夏にプールで感染することがあるので「プール熱」と呼ばれますが、日常生活の中でもよく感染します。

登校について

症状が治まった後、2日間を過ぎるまでは、出席停止となります。



インフルエンザ予防接種 Q&A



Q いつ受ければいいの？

A インフルエンザの流行時期は12月～3月ごろ。ワクチン接種後に効果が現れるまでは2週間ほどかかるので、10月～11月に接種を受けましょう。

Q どうして毎年受けるの？

A 接種後、効果が期待できるのは約5カ月間。また、ワクチンはそのシーズンに流行が予想されるウイルスに合わせて作られています。そのため、毎年受ける必要があります。

Q どれくらい効果があるの？

A ワクチンを接種することで、発症を40～60%防げるとわれています。重症化予防にも効果があります。

